令和6年度第3回江南市地域公共交通会議検討部会 会議録（書面会議）

●開催日時 令和7年3月24日（月）

（令和7年3月31日（月）委員からの意見締切日）

●委員 14名 （敬称略・順不同）

豊橋技術科学大学建築・都市システム学系准教授	松尾 幸二郎
名鉄バス株式会社運輸本部本部次席交通企画官	平塚 康男
名鉄西部交通株式会社事業統括部部長兼西部担当補佐	本地 祐一郎
愛北乗用自動車有限公司乗務員	小林 小百合
犬山タクシー株式会社兼尾張北部タクシー株式会社代表取締役	長屋 涼
江南市老人クラブ連合会会長	高橋 正博
公募区長	早川 光明
公募区長	尾関 明彦
公募区長	森 ケイ子
中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官	宮川 高彰
江南市社会福祉協議会地域福祉活動グループリーダー兼生活困窮者相談グループリーダー	伊藤 光洋
公募委員	大野 一造
江南市女性連絡協議会会長	小森 洋子
江南市都市整備部長	鵜飼 篤市

●資料

資料1 : 江南市地域公共交通会議検討部会の今後の方針について

資料2 : 「江南市地域公共交通会議検討部会」の位置づけの変更について

●議題

○議案（1）江南市地域公共交通会議検討部会の今後の方針について
委員からの意見と、事務局の考え方については別紙のとおり

○議題（2）「江南市地域公共交通会議検討部会」の位置づけの変更について
意見なし

江南市地域公共交通会議検討部会（書面開催）での委員の議案（１）についての意見と事務局の考え方について

議案（１）

江南市地域公共交通会議検討部会の今後の方針について（資料１）

「地域での懇談会の開催方法について」

【意見①】

地域ニーズを詳細に聞き取るために、地域住民にアンケートを実施し、地区ごとに集約し、その結果をみて、地区役員と懇談会を開催するべきではないか。

【意見②】

地域での懇談会の前に検討部会を開催し、方向性等について検討し、委員の意見を聞いて、懇談会に臨んでほしい。

【意見③】

地域の役員を通して地域の意見を伺う際はより地域の意見を適切に把握出来ると良いと思う。例えば、①初めに役員の方に集まってもらい、参考事例の提示を行うとともに、その時点での役員の方などのご認識の確認などを行い、その内容を踏まえて地域で収集する意見について整理。②上記を踏まえ、地区ごとで意見を収集、役員の方に持ち寄ってもらい、地区ごとの意見や状況等を把握。

意見に対する事務局の考え方

地域での懇談会については、令和６年度第２回江南市地域公共交通会議検討部会において、「事務局で地元に入り、路線バスやコミュニティバス、デマンド交通の良い点、悪い点を地域に説明したうえで、（事務局から次回）まとめたものを出すこと」との意見がありましたことから、まずは、地区役員と相談のうえ地域の懇談会を開催し、地域のニーズを集約した後に、検討部会にて検討を行ってもらう予定としています。

また、地域のニーズの収集につきましては、地域公共交通計画の策定に向け、公共交通の利用実態調査や市民アンケート調査を行う予定としておりますので、よろしく申し上げます。

「地域での懇談会の日程について」

【意見】

地域懇談会を実施するとのことだが、地域ふくし課と社協の共催で「地域福祉懇談会」を開催しており、令和７年度は令和８年１月～２月に予定しているため、重ならないようにご配慮願いたい。

意見に対する事務局の考え方

懇談会の日程については、重ならないように配慮します。